研究課題番号	1-2003
研究課題名	地域資源と地域間連携を活用した地域循環共生圏の計画とその社会・経済効果の統合評価に関する研究
研究実施期間	2020 年度～2022 年度
研究機関名	（国研）国立環境研究所
研究代表者名	芦名 秀一

1．委員の指摘及び提言概要

資源とエネルギー源の地域スケールの生成・需要・輸送の評価システムを構築し、それに基づいた具体的な地域間エネルギーフラックスの将来像に関する知見が得られた点が高く評価できる。エネルギー資源賦存量の分布と地域間融通ネットワークの分布がビジュアル化され非常に大きなインパクトを与えるものであり、地域循環共生圏の考え方を浸透させるための非常に重要な成果を上げていると評価する。一方、資源を現実に使うためには、地理的な立地可能性だけでなく、景観や自然改変を含めた環境影響評価、住民の理解、コストなどの評価が必要である。得られた成果の前提条件を丁寧に示すとともに、実際に利用できるエネルギー量やコストなどの評価は今後の研究として期待したい。

2．採点結果

評価ランク：A